



東野高等学校同村会会報  
No.18 2022年冬号  
東野高等学校同村会(同窓会)  
〒358-8558  
埼玉県入間市二本木112-1

**東** 野高校の創立時の話から。初めての入試は入間市の校舎がまだ完成していませんでした。そのため坂戸の城西大を間借りして実施。千五百人弱の受験生だったと思います。

当時、私が東野の建設現場を見に行ったとき、道を隔てた北側が牧場で驚きました。開校後も西隣りの養豚場と南の崖下の養鶏場はまだ存在し、夏(当時エアコンもない)にもかかわらず、生徒たちは臭いので窓を開けたりませんでした。OB・OGの皆さん思い出しましたか(笑)。もちろん東隣りの博物館もありませんでした。この一帯は、以前から茶畑で崖下の養鶏場さん(盆進OB)から土地を譲ってもらい、東京の武蔵野市から移転してきたのです。当時、新しい学校を創ろうという熱意と理想に燃えた若い先生達と制服も校則もない新しい空気を満喫し



理科 **鹿間 光晴先生**  
1985年(昭和60年)より勤務

のあたりから大 学へは30〜50% が本校の進学率 になりました。し かし、これが推 薦中心の受験法 の限界だったの でしょうか。三 十有余年、いま、 進学については 校でいて欲しいと思っています。

たい生徒で溢れていました。もう知らない人も多くなってきましたのでここに少し記しました。

私は東野の移転前に地学の理科教諭として採用されました。当時も今も地学の専門教員は珍しかったのです。しかし物理・化学・生物・地学をバランスよく学ぶのが大切というのが当時のこの学校のコンセプトでした。そのような学校でした。三年後、一期生の大学進学率は一期に届きませんでした。世の中の進学ニーズの高まり(全国の大学進学率は三割強ほど)に対応できていませんでした。暫くして、なんと私が進路担当を任されたのです。そのころは推薦受験での認知が進み始めた頃でした。推薦受験、評定面接、小論文等、少しだけ他校に先駆けて行うことができました。

## 夢の途中

新しいステージに立ったようですね。

ここで当時の東野高校の教育理念を以下に記しておきたいと思います。これは「東野の教育 創る喜び、学ぶ楽しみ」の文章で、毎年配布されていたものです。教育理念 教育は、人間の序列化や選別のためにあるのではない。人間の内なる心を豊かにし、外なる身体を健全にするためにある。この考えは、子供たちの可能性(心と体とも)に対する揺るぎない信頼と、いのちに対する深い畏敬の念によって立つ。最後に、東野高校の環境は素晴らしいです。しかし、四肢などに障害をもつ生徒には厳しい部分も多いです。にもかかわらず、その生徒たちは、みな明るくのびのびと卒業していきました。雨が降るとドロドロのあの階段は、必ず誰かが助けていました。体育の時は背負われて走って!!いました。二〇二三年十一月現在、骨折し車椅子と松葉づえの私にとり、あの生徒達の姿は本当に凄かったなあ。学力や偏差値では決して測れない魅力や個性では決して測れない校でいて欲しいと思っています。

## ◆ 会報冬号連載企画

# お世話になった先生方より

多くの卒業生がお世話になりました。現在も東野高校でご指導にあたられています。



**皆**

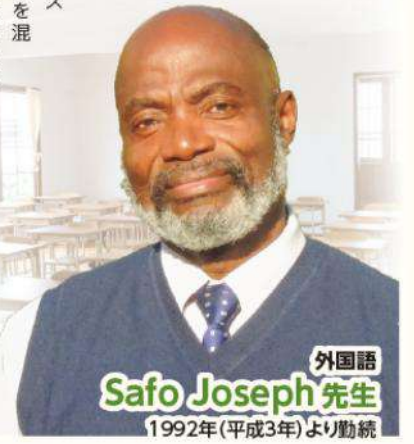
様方におかれましては、ご健勝のことと思います。現在の社会的・経済的状况についてお伺いいたします。皆さんはこのような現状をどのように受け止めておられるのでしょうか。また、私は東野で過ごした30年の間に、本校が大きく変化したことをお知らせしたいと思っています。

最も重要で顕著な変化は、学校の制服の導入です。現在、学校には制服がありません。カリキュラムも変更されました。コース2つ、クラス3つに分類されます。特進コースのI、Sクラス、進学コースのAクラスです。特進コースのIクラスは、英語に重きを置いています。比較・分析、異文化診断もちろんのこと。国際クラスの学生には、3カ月間の海外研修があり、英語の「話す・聞く・書く」能力を磨くことができます。また、留学先で実践的な経験をすることもできます。特進コースのSクラスは、主に有名大学への入学を希望する学生を対象としています。進学コースのAクラスは、教育全般を対象としたクラスです。大学、専門学校への進学を希望する生徒のためのクラスです。また、社会人になるための準備も行います。

一場となっ ています。 皆さんは 新しい生活 の流れに 対応でき ていると 楽観視 しています。 コロナウイ ルスの結果 コロナウイ ルスの発生 は世界を 混乱に陥 れました。 労働条 件、家庭 の事情も 影響を受け、 新たな潮流 を迎えています。 社会はこの 新しい生活 の流れに 適応してい かなければ なりません。 特に教育関係者 在宅勤務、 会議、 学校の授業は、 なければ なりません。 これらの 変化は、 皆さんの 日常生活にも 影響を与 えているの でしょうか。 コロナの 流行という 傘の中で、 人生は決 して楽な ものではありません。 この最も 困難な時期 から どのように 抜け出すか、 私たちの あり方を 決めるの です。 私は、 同窓生の 皆さんが、 仕事でこ の小さな 困難を 乗り越え られると 信じています。 一人では できない ことでも、 一人では できない ことを 忘れては なりません。 あなたは、 家族、 子供、 同僚と一 緒にそれ を行うこ とになり ます。 あなたは、 家族の 長として、 傷跡を集 め、癒す ことができ るのです。 あなたの 仲間が、 人生の中 で人を失 い、ある いは食糧 難や失業 に直面し ているか もしれません、 精神的な 課題が増

## 東野OBへ

加している かもしれません。 これは、あなたが 彼らと毎日 を通しているから その現実です。 もし 加したら、 あなたとあなたの子ど もたちの 中には、 安全性や 互いの つながりの 喪失を感じ ている人も いるかもしれ ません。 その上、 私は、 世界があな た方に多く のことを 要求してい ることを 認めなければ なりません。 皆さんの中には、 社会で重 要な役割を 担っている 人がいる のではない でしょうか。 この最も 困難な時期 から どのように 抜け出すか、 私たちの あり方を 決めるの です。 私は、 同窓生の 皆さんが、 仕事でこ の小さな 困難を 乗り越え られると 信じています。 一人では できない ことでも、 一人では できない ことを 忘れては なりません。 あなたは、 家族、 子供、 同僚と一 緒にそれ を行うこ とになり ます。 あなたは、 家族の 長として、 傷跡を集 め、癒す ことができ るのです。 あなたの 仲間が、 人生の中 で人を失 い、ある いは食糧 難や失業 に直面し ているか もしれません、 精神的な 課題が増



外国語 **Safo Joseph先生**  
1992年(平成3年)より勤務



**同**村会総会が、二〇二二年九月十日(土)オンラインにて開催されました。

中川進理事長、北村陽子校長は、お忙しい中足をお運びいただき、開会にあたり、「ご挨拶をいただきました。心より御礼申し上げます。コロナ禍において、今までとは違った形での授業や学校行事などに開花している「二、〇〇〇本のひまわり」についてお話し下さいました。総会翌日は、豪華祭でした。感染拡大防止により、一般公開なし。入学を考えている中学生のみ事前予約制としたのですが、一、〇〇〇人ほどの予約があったとのことでした。

の議案書は、ホームページにアップしております。「ご確認ください。昨年度、新たにおこなった活動として、新年度に合わせた在校生へ生徒手帳のカバーを贈りました。そして、入学式で寄贈について紹介をいただきました。在学中から同村会を周知していただくことで、長年の課題である継承問題につながることを願っています。今後もしっかり活動のひとつとしていく予定です。

まず、会報の発送をひとつ取ってみても、支出は増えていきます。会費は卒業時に一度いただくのみ。再度、収支の見直しをおこなうとともに、会費の値上げも検討していかねばならないと思っております。

のは、本意ではありません。会費をお支払いいただいている会員皆様からのご意見などいただきました。ありがとうございます。

「役員継承、住所不明者への対応について」質問がありました。同村会としては、大同窓会の開催により、同村会への関心を高めてもらいたいと考えています。また、予算案に対して、「現在では繰越金でやりくりできていても、今後について考えていく必要がある」と思っています。ご意見をいただきました。会員数は毎年増えていきます。

昨年引き続き、総会終了後に出席者全員で「座談会」がおこなわれました。20代から50代が集まり、ざっくばらんに思い出話をしたり、お世話になった先生の話などに花が咲きました。時は違えど、同じ東野で青春を過ごした者たちです。このような場をこれからも提供していきたいと感じました。

**最**後になりましたが、わたし北澤理恵が今年度も会長に就任致しました。役員一同「卒業生と卒業生を」「卒業生と東野を」「卒業生と在校生を」繋げる活動を続けていきます。会員の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

**総**会では、基調報告、昨年度の活動報告、会計報告、また、今年度の活動予定、新役員の選任、予算案など討議されました。採択済

**総**会後の反省会にて、今後の課題として、会員の総会参加者を増やすことがあげられました。同村会、皆様よりいただいた会費で活動しています。一部の卒業生の思いだけで活動していく

会では、基調報告、昨年度の活動報告、会計報告、また、今年度の活動予定、新役員の選任、予算案など討議されました。採択済

会後の反省会にて、今後の課題として、会員の総会参加者を増やすことがあげられました。同村会、皆様よりいただいた会費で活動しています。一部の卒業生の思いだけで活動していく

ホームページで総会議案書がご覧頂けます

収入	金額	予算額	
会費	2,061,000	2,017,000	
令和3年度 35期総務委員会費	149	400	
学費利息	0	0	
雑収入(入会費等)	730,692	0	
その他収入(会費:学校案内冊子分)	100,000	50,000	
寄付金	3,791,641	3,073,400	
<b>収入合計</b>	<b>7,703,442</b>	<b>5,140,400</b>	
前年度繰越金	13,601,951	0	
<b>総収入合計</b>	<b>21,305,393</b>	<b>5,140,400</b>	
支出	金額	予算額	
事務用品費	106,460	150,000	
通信費	2,297,043	2,000,000	
雑費	566,910	300,000	
印刷費	322,300	350,000	
学費	90,469	30,000	
研修費	0	30,000	
図書費	178,601	150,000	
事務用品	0	30,000	
雑費(紙類)	3,520	10,000	
<b>支出合計</b>	<b>4,563,403</b>	<b>4,420,000</b>	
繰越金	金額	予算額	
繰越金	50,000	50,000	
2020大同窓会費(口座内移動)	600,000	600,000	
前年度への繰越額	収入合計	支出合計	繰越額
17,280,792	3,553,401	13,840,389	
繰越金内訳			
東野学生会費	700,000		
理事長退任金	4,000,000		
理事長退任金	3,116,350		
理事長退任金	2,110,000		
理事長退任金	100,000		
理事長退任金	100,000		
理事長退任金	100,000		
合計	13,840,389		

**同村会基金お振込先**  
 埼玉りそな銀行入間支店 普通口座  
 ●口座番号/1384371  
 ●口座名/東野高等学校同村会  
 (ヒガシノコウトウガッコウドウソウカイ)

- 2022年度新役員**  
 会長/北澤 理恵◎ 副会長/遠山尚◎  
 総務/小池 直美① 下津 郁也◎ 監査/羽田 寿孝◎  
 事務局/伊達 亮介◎ 広報/高橋 古志夫◎  
 嶋田 明美◎ 手嶋 駿◎ 毒島 純◎ 深澤 寛◎ 堀内 優子◎  
 (◎は卒業期)

## 大同窓会開催(候補)日決定!

- 第一候補日 2025年6月29日(日)  
 第二候補日 2025年7月6日(日)

「大同窓会」の候補日が決定いたしました。東野高校の創立記念日である七月三日の、前後どちらかの日曜日です。「コロナウイユスの影響により、なかなか具体的な案内ができず、歯がゆい思いをしておりました。まずは日程(候補)決定です!

会場につきましては、「西武線沿線」「駅から近い」を条件に、現在探しております。何か所か候補はあがっていますが、「コロナウイユスの終息が見えない中、一年半以上先の予約ができない、また、収容人数の決定ができないなど、会場側の都合もあり、決定にはもう少し時間がかかってしまうようです。できるだけ早く決定できるように努力致します。今しばらくお待ち下さい。」

今回も会報と合わせて、大同窓会の企画募集のしがきを同封致しました。皆さんの声を同村会まで届けてください。また、「お手伝い」も募集しております。お辞めになった先生方を含め、二万人以上にお声かけする集まりです。様々な年齢層の方にお手伝いいただきたいと思っています。過去にない大イベントです。成功に向けて、皆様の知恵、企画力、創造力を同村会にお貸し下さい。

植木職人さんや造園関係のお仕事をされている卒業生の方、いらっしゃいましたら、同村会に力をお貸しください。ご連絡お待ちしています。その他、イベント企画、印刷屋さんをされている卒業生。封入、封緘等の発送作業を請け負っている作業所をご存知の卒業生の方へご連絡をお待ちしています。卒業生のちからで、同村会を、そして東野高校を支えてください。

info@dousonkai.com  
**卒業生の「ちから」**  
 上記アドレスにご連絡ください





第37回

## 盈華祭

9月11日、晴天の秋晴れの中、第37回盈華祭を開催いたしました。日頃のSDGsの取組みを発表する場として、興味深い各クラスの発表や取り組みが行われました。新型コロナウイルス感染対策として、やむを得ず在校生の保護者の皆様と中学生(保護者様)に入場を制限させていただき事、実施させて頂きました。同村会の皆様には、ご理解を頂き誠にありがとうございました。

平和への願いを込めて、ひまわり畑に置かれた2年生学年企画「どこでもDoor」は、インスタ映える校内の新名所となりました。



第24回

## 体育祭

6月23日、グラウンドに大勢が集まることを避けるために、競技に出場する生徒以外は教室で、競技の様子を撮影した実況つきの映像を視聴しました。



二つ目は、野球部に入部したかったからです。中学では吹奏楽部に所属していましたが、小学生のころにやっていた野球を再開し、活躍したいと思ったからです。部活動体験では、制約がある中で一生懸命に練習に取り組みながらも、体験に参加している私たちに優しく接してくれた先輩方に憧れました。東野高校の先輩方は、コロナ禍でも前向きに、今できることを一生懸命取り組んでいて、自分もその一員になりたいと思い、念願が叶いました。

体育祭はお揃いのクラスTシャツを着て各競技にがむしゃらに取り組みました。今年「東野怪力王」などの新競技もありました。二年連続でリモート応援、家族はYouTube観戦でしたがとても楽しかったです。盈華祭は限定ですが、二年ぶりに一般公開されました。SDGsの取り組みを発表し、その一環でキッチンカーも入りました。ファッションショーやのど自慢など、新たな出し物もありとても盛り上がりしました。

私が東野高校を選んだ理由の一つ目は、先輩方の挨拶に感動したからです。学校説明会に参加した時、正面入口から石畳にも先輩方がずらりと並び、コロナ禍でマスク越しにもかかわらず、にこやかな目・大きな声でひとりひとりに「おはようございます」と挨拶をしてくださいました。また、校内案内ツアーの説明は分かりやすく、質問にも丁寧に答えてくれ、「学校に誇りをもっているのだな」と感じました。

また今年の二学期からは校内での携帯電話の使用が可能となりました。教科によつては調べ学習に利用しています。最後に、今年一番印象に残っていることは、ロシアとウクライナの戦争を受け、世界中の平和を願い、生徒一人一本のひまわりを池の辺りに植えたことです。一斉に咲いたひまわりを見た時は、とてもきれいで穏やかな気持ちになりました。一日も早く終戦することを祈ります。

中学二年の三学期から突然始まったコロナとの生活が、今年で三年目となりました。当初は学校行事や部活動の大会など、何もかもが中止となり絶望的でした。その中で高校選考と受験対策はとても辛かったです。

今年は「東野怪力王」などの新競技もありました。二年連続でリモート応援、家族はYouTube観戦でしたがとても楽しかったです。盈華祭は限定ですが、二年ぶりに一般公開されました。SDGsの取り組みを発表し、その一環でキッチンカーも入りました。ファッションショーやのど自慢など、新たな出し物もありとても盛り上がりしました。

## 現役生から見た学校生活

小椋 一輝さん(二年生)



## 平和を願う1000本のひまわり



平和の象徴ともいえる黄色の花弁、太陽の日差しに向かった満開のひまわりが、旧食堂前に咲き誇りました。ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、生徒が今夏に植えた約1000本のひまわりです。ロシアとウクライナ両国の国花とされるひまわりを育てることで、平和の尊さを考えるという、本校の取り組みとしてのSDGs(持続可能な開発目標)の取組みです。「直接戦争を無くすことは難しいかもしれませんが、人々に勇気を届けられたらと思う」と声を上げてくれる生徒が多くいることが、我が国や世界の平和を守り実現してゆく事の大切さを考えてくれたことと思います。

## Future View Base ～食堂をリニューアル～



在校生時代に誰しもがお世話になった『食堂』が十月にリニューアル致しました。新しい名称は [Future View Base] と名付けられました。在校生が未来を見据えて活動するための拠点となる事を願ってこの名称となりました。

卒業生の皆さんも懐かしく思っていただけのあの「食堂」の趣を残しながらも、大胆にデザインを一新しました。皆さんが在学中に活用した1階左側のスペース(アルコール部分)は当時のまま残しながら、在校生の自習室としてまたその他の様々な活動に今後幅広く活用されてゆく空間として大いに期待が膨らんでいます。外見の佇まいは変えず、食堂時代の木製の床や壁をさらに磨きをかけて活用しながら、電子黒板などのプロジェクターの投影や、ホワイトボードとしても活用できる大型スクリーンを壁一面とするなど、今後は今まで以上に多機能施設として在校生をはじめ、多くの人に幅広く活用され愛される施設としていきたいと思えます。

## 部活動の活躍

- **ダンス部**
  - ：全国高等学校ダンスドリル選手権大会2022 HIPHOP男女混成ミディアム編成 3位
  - ：第15回日本高校ダンス部選手権 関東・甲信越大会 Bブロック 3位(全国大会出場) 同全国大会 32位
- **吹奏楽部**
  - ：第63回埼玉県吹奏楽コンクール予選(Bの部) 金賞(県大会出場) 同県大会 銀賞
- **文芸部**
  - ：第17回全国高校生短歌大会 (短歌甲子園2022) トーナメントに出場
  - ：第2回MYポエム(青春の詩)コンクール 埼玉県市長会会長賞 根本祐輔(3-A1)

## ボーとししゃもの 東野散歩

その昔、東野のキャンパスには「ボー」と「ししゃも」という2匹の犬が住んでいました。生徒の心を癒してくれたボーとししゃも。2匹に素敵な東野を案内してもらおうことにしました。



今年の盂蘭祭はバスを降りてから正門まで生徒の作った風鈴が迎えてくれた短冊のメッセージにはいろいろな願いが書かれていた…



授業が終わって帰るとき部活が終わって友だちと歩いているときいつも見ていたこの景色が好きだった近くの畜舎からの芳しい匂いとともいい思い出



かつて池にたくさん住んでいたアヒル達やカモたちが変わって大講堂の裏ではひまわりやヒガンバナが咲き誇りとても明るくなっていた

発行者

東野高等学校同村会(同窓会)

〒358-8558 埼玉県入間市二本木112-1 東野高等学校内

FAX 04-2934-6462

メールアドレス info@dousonkai.com

ホームページ https://www.dousonkai.com



印刷：出川印刷株式会社

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

## 同村会からのお願い

卒業生の皆様にお願ひがあります。東野卒業生約11,000人のうち、約3,500名もの住所が不明となっております。

一人暮らしや就職や結婚、卒業してから年を追うごとに不明となる卒業生が多くなります。

もし、周りの同級生で引越したなど、住所が変わった人がいましたら、同村会にも連絡するように伝えてください。

そのほかにも、会報が届いていないご友人、引越してなくても住所表記の変われた方など、会報が届かない人は同村会にご一報ください。

同村会では1人でも多くの卒業生に同村会からの情報を伝えたいと思っています。

卒業生と会うときは確認しあってください!

合言葉は **会報届いてる?** です。